

令和5年度 訪問教育テーマ一覧

※●は教員対象

講座番号	教員の所属	教員名	分類	タイトル	概要	実施回数制限	対象	小	中	高	準備物	備考
1	システム	八田 章光	理科 実験	天然ダイヤモンドと人工ダイヤモンド	最高の宝石である天然のダイヤモンドは地中深いところで生まれる。今や人類は、天然よりも優れた性質の、本物のダイヤモンドを、人工的に合成することができるようになった。ダイヤモンドはどのようにして人工的につくることができるのか、宝石以外にどんな使い道があるのか、など、人工ダイヤモンドの実物に触れながら簡単な実験（ダイヤモンドで氷を切る）を行って説明する。	4テーマ で合計5 回	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	去年と同じ学校に同じ講座（内容）の授業はしない。
2	システム	八田 章光	理科 実験	紫外線とブラックライト	地球上にオゾンホールができて、紫外線の増加が問題となっている。冷蔵庫を捨ててはいけない、というのはこれが理由。紫外線とはどんなものか？その性質について説明し、紫外線を放射するブラックライトを使って実験を行う。（実験には暗室が望ましい）	4テーマ で合計5 回	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	去年と同じ学校に同じ講座（内容）の授業はしない。
3	システム	八田 章光	環境 実験	エネルギーと地球環境	エネルギーをたくさん使うとCO2が発生し、地球環境がますます悪くなる。人類が幸せに暮らしていくためにどうすれば良いか、太陽光発電や風力発電によって問題は解決できるのかどうか、一緒に調べ、考える。人力発電を体験し、エネルギーの基本的な単位、ジュールとかワットの意味を知る。	4テーマ で合計5 回	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	去年と同じ学校に同じ講座（内容）の授業はしない。
4	システム	八田 章光	理科 環境	原子力と放射線	二酸化炭素排出による地球温暖化を抑制するため、ここ数十年の当面の策として原子力発電が有望視されてきたが、震災による深刻な原発事故を経験した今、我々はどのようにして原子力を扱い、これからどのように原子力と付き合っていけばよいのか、もはや我々の誰もが逃げることのできない現実の課題である。原子力と放射線についてまず大人が、教員が、正しい知識を持ち、何が危険であって、危険を回避するにはどうすればよいか、理解することが重要である。原子力と放射線については、理科を専門としない教員や高校生を対象としてわかりやすく解説する。	4テーマ で合計5 回	高校生 または中学 校・高校の 教員（校内 研修）	●	○	●	スクリーンとプロジェクターが必要。	去年と同じ学校に同じ講座（内容）の授業はしない。
5	システム	高木 方隆	社会 （地理） 環境	これからの里山暮らし	人口減少が著しい地方では、限界集落や耕作放棄地が問題となっています。生活が不便な山間部は、自然資源が豊富なのに、それが生かされていません。高知工科大学では、有用植物に関する調査・研究を通して、里山での新しい暮らし方ができるのではないかと、検討を始めました。発展途上国や四国での植物調査結果の状況と、里山再生についての活動実績をお話ししながら、今後の里山暮らしの方向性について、みなさんと共に考えたいと思います。	1日1回	中学生高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	
6	システム	高木 方隆	理科 環境	宇宙技術で地球を測る	現在、様々な人工衛星が活躍しています。人工衛星の中には、地球を観測する目的で打ち上げられたものもあり、地球観測衛星と呼ばれています。地球観測衛星は、地球環境に関する情報を取得したり、災害の監視に使われたり、資源を探索したりしています。そこで、日本の宇宙技術の状況とともに、実際に取得されたデータをもとに地球観測衛星の活躍ぶりについて解説します。	1日1回	中学生高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	
7	システム	高木 方隆	理科 環境	モンゴルでの現地調査を通して環境問題を考える	人工衛星は、地球環境の監視に役立てられています。そして人工衛星による解析精度を向上させるには現地調査が重要です。我々は、過去にモンゴルの半砂漠地域において、現地調査を行ってきました。非常に過酷な現地調査でしたが、調査結果以外にも得るものはたくさんありました。その経験をお話ししながら、環境問題の根源について皆さんと一緒に考えたいと思います。	1日1回	中学生高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	
8	システム	高木 方隆	キャリア 教育	仕事って何だろう？	就職担当として、学生を指導してきました。その活動を通して、しっかりとした将来の目標を持つ学生は、良い就職をしているように感じています。一方で、目標があったとしても変なこだわりのある学生は、なかなか就職が決まらないことも見えてきました。本講義ではまず、仕事をするということは、対価が得られるだけでなく、社会貢献に繋がる素晴らしいことであることをお伝えします。その後、個人個人がどのような将来の目標を持つべきか、参加者の皆さんとともに考えて行きたいと思います。	1日1回	中学生高校生	○	○	○		
9	システム	山本 真行	理科 物理	謎の発光現象を見る！	夜空を切り裂く流れ星、線に輝くオーロラ、そして謎の光スプライト。世界各地で長年謎の発光現象の観測に関わってきた経験から、宇宙と地球の不思議、生命環境を守る地球のシステムについてお話しします。謎を探るため高校生たちと進めている共同研究についても紹介します。	2回	小学校高学年 優先～中学生	○	○	○		授業定員は100名程度で、50～60分授業。2時間分を使って深く掘り下げることもできます。難易度に関しては応相談。
10	システム	山本 真行	理科 物理	はやぶさ帰還観測に参加して	2010年に様々な困難を乗り越えて地球帰還を果たしたJAXA「はやぶさ」探査機。そして2020年には「はやぶさ2」カプセルの地球帰還を観測しました。オーストラリアでの「はやぶさ2」帰還観測への参加経験を紹介します。我々の地球がどのように生まれたかを考えます。NASAやJAXAと共同で進めている宇宙実験の様子や、宇宙開発の未来像についても紹介します。	2回	小学校高学年 優先～中学生	○	○	○		授業定員は100名程度で、50～60分授業。2時間分を使って深く掘り下げることもできます。難易度に関しては応相談。
11	システム	山本 真行	理科 物理	聞こえない音「インフラサウンド」を聞く～津波防災に向けて～	2011年3月11日、想像を絶する津波が日本を襲う様子をアメリカ滞在中のニュースで知りました。被害を少しでも減らす工夫にいま多くの研究者が取り組んでいます。謎の音「インフラサウンド」が津波などの大規模災害による被害軽減に役に立つかもしれません。そんな新しい研究を紹介します。	2回	小学校高学年 優先～中学生	○	○	○		授業定員は100名程度で、50～60分授業。2時間分を使って深く掘り下げることもできます。難易度に関しては応相談。
12	システム	山本 真行	理科 工作	はかせにきいてみよう！～光と電波のなぜ？～	光や電波に関する疑問にお答えします。事前に児童・生徒からの質問を送ってもらい、全員の質問に1人1問ずつ答えたいと思います。身近にあるモノから宇宙まで、こんなに使われている光や電波の正体を探ってみませんか？簡単な工作も実施します。	2回	小学生高学年 （親などの参加可） 優先～中学生	○	○	○		授業定員は50名を基本とし、時間は50分授業×2時間とします。PTAなどの手伝いがある場合は人数は増やせます。難易度に関しては応相談。

令和5年度 訪問教育テーマ一覧

※●は教員対象

13	システム	山本 真行	理科 物理	はかせにきてみよう！ ～宇宙と地球のなぜ？～	宇宙や地球に関する疑問にお答えします。事前に児童・生徒からの疑問を送ってもらい、全員の質問に1人1問ずつ答えたいと思います。普段は遠い世界と考えている宇宙や、私たちの住む地球や隣の惑星の世界、ロケットや人工衛星などの宇宙技術について考えてみませんか？	2回	小学生高学年 (親などの参加可)優先～中学生	○	○			授業定員は50名を基本とし、時間は50分授業×2時間とします。PTAなどの手伝いがある場合は人数は増やせます。難易度に関しては応相談。
14	システム	山本 真行	理科 物理	宇宙を目指す民間ロケット	北海道のベンチャー企業が作った観測ロケットMOMO（モモ）が2019年と2021年に宇宙に到達しました。高知工科大学ではMOMOに観測装置を載せて宇宙実験を進めています。ロケット実験の現場の話や民間会社が切り開こうとしている宇宙開発の未来などを動画や写真などをお見せしながら紹介したいと思います。	2回	小学校高学年 優先～中学生	○	○			授業定員は100名程度で、50～60分授業。2時間分を使って深く掘り下げることもできます。難易度に関しては応相談。
15	システム	稲見栄一	理科 物理	原子1つひとつから組み立てる究極のモノづくり	近年「ナノテクノロジー」という言葉を耳にすることが多くなりました。「ナノ」とはナノメートル(10億分の1メートル)という非常に小さな長さの単位を指します。ナノの世界では、身の回りにある物の性質が変化したり、私たちの感覚では考えられない不思議な現象が起こります。ナノテクノロジーは、このような非常に小さな世界で、物質を自在に操り、それを様々な産業で応用するための技術のことです。授業では、このようなナノテクノロジーの面白さと併せて、「走査プローブ顕微鏡」と呼ばれる特殊な装置で原子1つひとつから物質を組立てる最先端の研究(究極のナノテクノロジー)を紹介します。	なし	中学3～高校3年生	○	○		スクリーンとプロジェクターが必要。	時間 50分 制限人数：なし 希望時期：9-11月以外 専門的な内容を極力省いて、「ナノテクノロジーの面白さ」を伝えることに重点をおきます。講義を通じて児童生徒が物理や化学に興味をもち、学習意欲を高める機会にできればと考えています。
16	システム	星野 孝聡	理科 工作・実験	ふわふわハートなぜ回る？ 磁石と電気の見えない関係を学んでみよう。	針金・電池・磁石でふわふわ回るハートのモーターを作ります。電気と磁石について学びます。電気と磁石が目に見えない力でつながっているお話を聞いて、モーターの仕組みを説明します。作品を持ち帰ることができます。	1回	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分×2 (限定1校) ※定員は20名まで
17	システム	星野 孝聡	理科 工作・実験	ペットボトルをつかっ、 Xジャイロをつくって飛ばしてみよう。	ペットボトルを使って、ピューーンと空中を飛ばすXジャイロを作ります。どうしたらよく飛ばようになるのでしょうか？なぜ飛ばぬのでしょうか？色々考えながら作って飛ばして実験します。	1回	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分×2 (限定1校) ナイフを扱うので、けがなどの対応ができること。 ※定員は20名まで
18	システム	川原村 敏幸	理科	微小液滴の物理 発生法・活用法	空中に浮遊する微小液滴は、非常に興味深い挙動をします。たとえば、吹き付けると表面を濡らすことができます。その一方でガスのように贈送することもできます。また雲をイメージして頂いたら分かると思いますが、ちょっとした雰囲気の変化で気化したり逆に凝結して液体になる様なこともあります。まさにその物理は不思議に満ちあふれています。そのような不思議な物理を有する微小液滴を我々は社会生活の至る所で活用しています。講義では、微小液滴を人工的に発生する方法や活用している技術について紹介します。	なし	多少話のレベルが高めですので、中学・高校生にお勧めします。	○	○		スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
19	システム	川原村 敏幸	理科	セラミックスについて	我々の生活に欠かせないセラミックス。人類がどのように活用し、どのように利用してきたか。セラミックスと他の材料の違い等について説明します。	なし	多少話のレベルが高めですので、中学・高校生にお勧めします。	○	○		スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
20	システム	川原村 敏幸	理科	熱とは何か？	我々の生活を支えている熱機関についてその歴史とともに紹介します。またその発展と共に分かってきた熱に関する物理を紹介します。	なし	多少話のレベルが高めですので、中学・高校生にお勧めします。	○	○		スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
21	システム	川原村 敏幸	環境	エコな取り組みっていったいどういうこと？	太陽から地球に降り注ぐエネルギー量はいかに多いか？再生可能エネルギーとは何か？そもそもカロリーとはどれくらいのエネルギー量なのか？身近な例を比較しながら、エコ活動にとって大切なものが何かを改めて考え直してもらおうと思います。	なし	小学校6年生以上	△	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分または90分
22	システム	西内 裕晶	交通	身近な交通問題とその対策	自動車や自転車、公共交通など、交通はみなさんにとって大変身近な存在です。一方で、交通渋滞や交通事故、地方では公共交通の維持など、交通は、社会全体にとって極めて重要な課題も抱えています。これらを改善するために、交通の現象を観測するための様々な技術が開発され、観測されたデータを活用して交通や社会全体を良くしようとする方策が考えられています。本講義では、交通現象の観測技術や応用技術を紹介しながら、今後の交通のあり方をみなさんと考えていきたいと思っています。	なし	小学生中学生 高校生	○	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分または50分×2

令和5年度 訪問教育テーマ一覧

※●は教員対象

23	システム	園部 元康	理科	医学に役立つ工学（精密なバランス計測による病気の診断）	この授業では、バランスの計測を通じた医療の診断をする研究の最新状況をお知らせし、医学・工学分野の興味を深めることを目的とします。医学分野では、例えばMRIや超音波を使った検査法が発達していますが、人の運動能力の計測は遅れています。講演者は機械工学が専門ですが、フォースプレートと呼ばれる力センサの上に立つだけで、重心のズレに対する復元の強さや制御力の正確さの評価法を開発し、医療機関と連携して検査法の確立を進めています。大学・メーカー・病院と連携し、めまいや麻痺といった疾患の正確な診断への取り組みを紹介します。	なし	中学生・高校生	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
24	システム	園部 元康	理科	姿勢を知るメカニズム（人・セグウェイ・ドローン）	この授業では、「姿勢を知るメカニズム」を対象に、人間やセグウェイ、ドローンなどが同じようなしくみで姿勢を検知していることを紹介します。人が歩いたり走ったりするときの姿勢の検知には、耳の中にある耳石と三半規管の情報をうまく処理しています。一方、機械でもセグウェイやドローンといった機器は姿勢の検知が重要で、加速度センサとジャイロセンサを活用しています。これらの姿勢検知のメカニズムは人間と良く似ています。この授業を通じて、人と機械が同じようなメカニズムである面白さを知ってもらい、将来のロボットや自動車の開発に必要な観点を説明します。	なし	中学生・高校生	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
25	システム	園部 元康	理科	おもさの正確な測り方	この授業では、おもさを計測するための機構の工夫や重力の特徴を紹介します。おもさの計測には重力を使いますが、例えばシーソーでおもさを比べる場合は、外側に乗ったほうに下がるので、支点から同じ長さの位置に乗る必要があります。一方、上皿てんびんは、おもりを皿の外側や内側に置いておもわらず計測ができます。これは、上皿てんびんに、おもりの位置で変わる力をキャンセルする工夫があるためです。また、ボクシングの計量など正確な体重測定をする場合は、体重計ではなくてんびんを使います。このような内容を紹介しながら、身近なことから科学に対する知見を深めることを目的とします。	なし	小学校高学年、中学生	○	○	スクリーンとプロジェクタ、または、黒板	50分
26	システム	西川 泰弘	理科	火星ってどんなところ？	誰もが一度は見たことがある天空に輝く赤い星、火星。世界各地で神話に喩えられるように、古今東西で人々の興味を惹いてきました。その興味は望遠鏡が発明され、より詳細な観測がされるようになったあとともなくなくなり、ついには探査機を送って直接火星を観測するにまで至りました。残念ながら火星人はまだ見つかりませんが、実際の火星は大きさが地球の半分しかないにもかかわらず、富士山の5倍以上高い山があったり、日本よりも深い谷があったりと、不思議でいっぱいのも星であることが分かりました。このお隣さんなのに意外と知らない火星の紹介を、実際の火星探査と絡めて紹介します。	なし	特になし（合わせた講義を行う）	○	○	スライド使用のため、スクリーンとプロジェクターがあると望ましい。	講義時間は希望に合わせる。
27	システム	西川 泰弘	理科	そうだ、南極に行こう。	地球最後の秘境、宇宙よりも遠い場所、人が住むことのできない唯一の大陸。いろいろな言葉で表される南極だが、実際にはどういうところで、そこに行くにはどうすればいいのだろうか？南極地域観測隊員として実際に南極に行った演者が南極と南極に行く方法を紹介します。	なし	特になし（合わせた講義を行う）	○	○	スライド使用のため、スクリーンとプロジェクターがあると望ましい。	講義時間は希望に合わせる。
28	理工	百田 佐多生	理科実験	身の回りに存在する放射線	放射線は不思議な存在で、他の物質にはない特殊な性質を持っています。感じる事ができませんが、私達の身の回りには放射線が存在しています。例えば、呼吸で吸っている空気や、毎日食べる食物からも微量な放射線が出ています。この授業では、専用の測定装置を用いて、身の回りに存在している放射線を測定します。	2回	小学生中学生	○	○	プロジェクターとスクリーンの用意が必要。	授業定員は50名。
29	理工	百田 佐多生	理科実験	放射線：利便性とリスク	放射線は、五感で感じる事ができない不思議な存在で、他の物質にはない特殊な性質を持っています。科学技術の発達によって、私たちはその性質を利用して生活を便利にしてきました。その反面、誤った取扱いや災害・事故によって、周囲の環境に大きな被害を与えることもあります。この授業では、簡単な実験を交えた“放射線”の性質や、原発事故が地域生活や産業に与えた影響について説明します。	2回	中学生高校生	○	○	プロジェクターとスクリーンの用意が必要。	授業定員は50名。
30	理工	古田 守	理科	光のエネルギーと太陽光発電	光のエネルギーとそれを電気エネルギーに変換する太陽電池の原理と現状に関して紹介します。現状の太陽電池は太陽光エネルギーの2割程度を電気エネルギーに変換可能ですが、その変換効率を制限している要因や対策に関して紹介します。	2~4回	高校	○	○		50分 または 50分×2
31	理工	堀澤 栄	理科生物	カビとキノコの話	私たち人間とはまったく違った世界に暮らす菌類について、その生き方の驚きに満ちた多様性の世界を案内します。講演者の専門であるキノコについても、生物学的役割や機能を紹介します。	なし	小学生中学生高校生	○	○		50分 × 1~2 回
32	理工	堀澤 栄	理科生物	木のひみつ	どうしてあんなに高く育つ？本当に何百年も生きる？身近な植物なのにひみつがいっぱいの樹木について、その生物としての特徴と再生可能な資源としての利用、環境保全についての恩恵をお話します。	なし	小学生中学生高校生	○	○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分 × 1~2 回
33	理工	新田 紀子	理科	ナノ・マイクロの世界をのぞいてみよう	電子顕微鏡でのぞいた世界を紹介します。	なし	小学生中学生高校生	○	○	インターネットにつながったPCで、zoom画面をプロジェクターに投影をお願いいたします。	50分 zoomを利用したオンライン授業のみです。

令和5年度 訪問教育テーマ一覧

※●は教員対象

34	理工	伊藤 亮孝	理科	光と色のふしぎ	普段あまり意識することはありませんが、私たちのまわりには光が満ち溢れています。また、身のまわりのものに色がついて見えていることにも光が密接に関係しています。光や色の混合や分解、変化を通して、それらの性質に触れてみましょう。実際に光がどんなところで活躍しているかについても紹介します。	なし	小学生中学生 高校生	○	○	○	一部PowerPointやカメラによる机上の映し出しを使用します。スクリーンとプロジェクター、電源(PC・プロジェクター用)が必要(プロジェクターは持参も可能)。少し暗くすることができる部屋だと、演示をより鮮明に見ることが出来ます。	50分(小・中・高校)または50分×2(高校のみ) 校種により若干内容を変更します
35	理工	伊藤 亮孝	理科 化学	光と物質で拓く科学技術	私たちの身のまわりには「光」が関連する技術がたくさんあります。光の性質から始め、光の科学技術について学びましょう。またこれらの技術をより良いものにするために、「化学」の力を使ってどのような努力がなされているかについても紹介します。	なし	高校生			○	スクリーンとプロジェクター、電源(PC・プロジェクター用)が必要。	50分、50分×2 どちらも可
36	理工	田中 誠司	理科 生物	今こそ知っておきたい DNA・遺伝子のはなし	コロナウイルスの流行で「PCR」という言葉を聞かない日がなくなったように、DNAや遺伝子に関わるテクノロジーは、私たちの日常生活においてどんどん身近なものになっています。そのような技術が私たちの日常にどのように関わり、世界をどう変えていくのかについてお話しします。	全部で4 ～5回程度	高校生			○	スクリーンとプロジェクターが必要。	50分
37	理工	石井 浩二郎	理科 生物	染色体 生命をつなぐ分子の不思議	この地球上の物体は「生きている」ものと「生きていない」ものに大別されます。でもそれらはいったい何が違うのでしょうか。まずはそれらの違いについて、身近なものを例にとりながら一緒に考えます。続いて、「生きている」こと(=生命)に関わる染色体の働きについて学びます。さらに、染色体の不思議さを解き明かすために行われている研究の一部を紹介します。	なし	小学校高学年 ～高校1年程度	○	○	○	P C画面の投影できる設備が必要(なければ持参します)	50分
38	情報	福本 昌弘	情報	新しいインターネットで何ができる?	近頃とても身近になった情報ネットワークは急速な発展を遂げており、私達の生活に不可欠なものになってきています。新世代の情報 ネットワークを想像するための国家的な実験プロジェクト「JGN-X」などを例にして、世界最先端の情報通信技術と未来のインターネットについて紹介します。この授業で情報通信技術をはじめ新しい技術への興味を少しでも高めてもらい、学校で勉強をしていくことの意義を伝えていきたいと思います。	なし	小学校高学年 中学生 高校生	○	○	○		30分～90分授業
39	情報	福本 昌弘	情報	音と空間を操る信号処理	普段何気なく聞いている映画やテレビなどの音声に違和感を感じている人も多いと思います。これは音が空間を伝わるうちに変化することから起きるもので、この影響を取り除いたり、新たに創り出したりすれば、より臨場感に溢れる映像と音響を楽しむことができます。空間の特性を操って自在に音を再現するための仕組みを紹介します。	なし	小学校高学年 中学生 高校生	○	○	○		30分～90分授業
40	情報	福本 昌弘	情報	身の回りの情報理論	携帯電話やテレビのデジタル放送だけではなく、バーコードや様々な記号など、身の回りには情報理論を応用したものがたくさんあります。これらの仕組みを知ること、世の中に氾濫している情報や道具をより快適に使いこなすことができるはずです。そのためのコツを紹介します。	なし	中学生高校生	○	○			30分～90分授業
41	経済・マネジメント	都築 五明	総合	だまされなぞ! 論理的に考えて、事実をつかむ。	相手が嘘をついている訳でもないが話がスッキリしない、一見もっともらしく真実として語られていることが本当なのか、いま自分が話していることは本当に自分の意見なのか? 事実を把握し、自分で考えたことを話せることをめざします。	なし	中学生高校生	○	○		プロジェクターとスクリーンが必要。(プロジェクターは持参可能)	50分
42	経済・マネジメント	都築 五明	総合	君には決断の時が来る。そのときどう決めるか!	人生では状況に応じた判断が必要になります。未来が不確実で、変化が早いと言われている時代に、正しく判断し、行動するための考え方をグループワーク形式で学びます。経験上うまく言ったという他人から聞いた話を聞きみにすると、あとで大変なことになることもあるでしょう。自分で考えて、決める! ことを学びます。	なし	中学生高校生	○	○		プロジェクターとスクリーンが必要。(プロジェクターは持参可能)。	50分(授業が続けて行える場合は50分×2) 航空機の墜落のケースを用いますので、過去に似たケースを取り上げたことがある場合や、事故の話題に触れたくない場合は、ご連絡ください。
43	経済・マネジメント	都築 五明	総合	使える面接術!	面接は、覚えてきたことを説明する場ではありません。面接官の前に話すプレゼンテーションです。自分という商品を気に入ってもらえるように、分かりやすく、相手に自分の価値を伝えます。面接は少しコツを知るだけで、とても上手になります。自己紹介からあなたが主役です。	なし	中学生高校生	○	○		プロジェクターとスクリーンが必要。(プロジェクターは持参可能)	50分
44	経済・マネジメント	都築 五明	総合	3倍速敵に見えるプレゼンテーション術!	プレゼンテーションには、コツがあります。相手に聞いてもらいたいことを明確にし、分かりやすく、共感してもらえるように伝えるだけで、とても上手にみえるものです。自分も楽しみながら、素敵な発表をみなさんに聞いてもらえるようになります。	なし	小学生中学生 高校生	○	○	○	プロジェクターとスクリーンが必要。(プロジェクターは持参可能)。	50分

令和5年度 訪問教育テーマ一覧

※●は教員対象

45	経済・マネジメント	渡邊 泰	総合	世界を知る、海外で活躍する 【副題1】世界のデータを見る （「Factfulness」を使って） 【副題2】地球環境について（SDGsの話） 【副題3】海外で仕事をした経験（体験談） 【副題4】世界に誇れる日本の企業（特に四国の企業など紹介）	コロナ禍で海外旅行ができなくなっている昨今、世界では今どんなことが起こっているのか。正確なデータや情報に基づき、世界について正しく理解する。海外駐在した経験に基づき、海外での生活や仕事を通じた生の経験談（成功事例、失敗事例など）をお話することで、海外で仕事をするためのダイナミズムとエキサイトメントを伝える。日本の企業（特に四国の企業）で、「世界一」を誇る技術やサービスを提供している企業を紹介し、日本人も世界でもっと活躍できることを実感してもらおう。子供達に、一度きりの人生をもっと輝いたものにしてもらいたい。その為にも世界に目を向けて、もっと大きな夢を持ってもらいたい、というメッセージを伝える。	全部で4回	小学校高学年、中学生、高校全学年	○	○	○	(Powerpointを使ったスライド講義のため、プロジェクターか大画面モニターを希望)	50分授業または50分授業×2回 (講義内容は希望があれば、校種や学年別などで適宜変更可能) (回数も大学の講義に支障がない範囲での増減可能)
46	経済・マネジメント	山田 篤司	総合	夢のたべ方	あなたには、夢や目標はありますか？今はないとしても、過去に追いかけていた夢はあるのではないのでしょうか。？夢や目標がなくても、人生を楽しく過ごすことはできます。しかし夢や目標があれば、もっと充実した人生を送ることができるかもしれません。一方で、夢や目標がかなわなければ、つまらない人生だと感じることもあるでしょう。私たちは、どのように夢や目標に向き合い、どのように対処すればいいのでしょうか。一緒に考えてみましょう。	なし	中学校・高校全学年				(プロジェクターおよびスクリーン) ※プロジェクターは持参も可能	50分授業または50分授業を連続2回
47	経済・マネジメント	山田 篤司	総合	あなたには主義？	世の中には、正解が出ない、またはどれも正解、という問題がたくさんあります。その違いは、今までの経験や知識などからくる人生観から生まれます。それは成長するにつれて徐々に培われていくものです。自分の立場を理解ししっかりと主張ができることは大事なことです。と同時に、他人の立場も理解し尊重することも重要なことです。社会に単立つ前にいろいろな考え方に触れて、自分の立場や相手の論理を理解するきっかけにしましょう。	なし	中学校・高校全学年				(プロジェクターおよびスクリーン) ※プロジェクターは持参も可能	50分授業または50分授業を連続2回
48	経済・マネジメント	山田 篤司	総合	幸福への道	人が生きる究極の目標は「幸せになること」です。とはいえ「幸せ」は抽象的でつかみどころがなく、どうすればいいか直観的には理解できません。幸せになるためには具体的にどうすればいいのでしょうか。誰でも過去にはこの上ない幸せを感じたこともあれば、不幸のどん底の経験もあるでしょう。幸福感を持続させ、素早く不幸から抜け出すにはどうすればいいのでしょうか。それらをポジティブ心理学やアドラー心理学などの知見から紐解きます。これらの知見には数多くの共通点があります。それを自分の経験に照らして納得できるか否か、考えてみましょう。	1回	中・高校全学年				(プロジェクターおよびスクリーン) ※プロジェクターは持参も可能	50分授業または50分授業を連続2回
49	経済・マネジメント	那須 清吾	総合	原理で考える学習と受験対策	新しい内容を学習するのは、誰にとっても難しいものです。新しい理論や法則などは抽象的な場合が多く、知識あるいは公式の使い方を暗記することで学ぶことも多いと思います。しかし、これは学生にとっては辛い勉強方法となります。物事には全て原理があります。学生はその原理を実生活で体験している場合もあります。経験から得た原理の理解があれば、これから学ぶ抽象概念を洞察力で学習することは実は簡単です。経験がなければ経験を創造して教えます。この発想は、受験勉強を効率的に行う上でも応用できます。	4回	小・中・高校生	○	○	○	なし	50分
50	共通教育【英語】	長崎 政浩	英語	小学生も楽しめる素敵な英語絵本の世界	英語で書かれた絵本を楽しむ時間です。平易な英語での読み聞かせをとおして、とても素敵なお話のストーリーを楽しみましょう。	なし	小学生	○			読む本は持参します。冊数に限りがあるので、クラス単位の実施が望ましい。	45-50分1時間。
51	共通教育【英語】	長崎 政浩	英語	中学生のための英語リーディング・ワークショップ	平易な英語で書かれた絵本を読んで、すてきな物語の世界に触れることのできるブック・クラブを中心としたワークショップを体験します。	なし	中学生		○		読む本は持参します。冊数に限りがあるので、クラス単位の実施が望ましい。	50分1時間または2時間。
52	共通教育【英語】	長崎 政浩	英語	高校生のための英語プレゼンテーション入門	プレゼンテーションは人と人をつなぐとても重要なスキルです。現代社会では、ビジネスの世界だけでなく、地域社会や学校などでも、不可欠なものとなっています。世界で注目されているプレゼンテーションの達人に学び、英語プレゼンテーションの基礎を学びます。	なし	高校生			○	P C, プロジェクター, スクリーン (ない場合は持参します)。	50分×2時間セット。概要だけの場合は1時間でも可。
53	共通教育【英語】	長崎 政浩	英語	英語科授業研究ワークショップ	同じ職場の仲間が、エンパワーしあえるワークショップ形式の校内研修を一緒につくりあげませんか。ビデオ収録した授業 (あるいは公開授業) を題材にして、お互いの授業力を高めあい、教科としてのチーム力を高めるワークショップを行います。	なし	小中高英語科教員	●	●	●		・2時間程度 ・複数校合同による実施も可能。 ・ワークショップのテーマや企画・運営方法を相談する担当者の方をお知らせください。